

痛風・高尿酸血症Webセミナー

日時

2025年 **4月11日** (金)

① 12:30～13:05 ② 19:00～19:35

※①②は同じ内容の講演です。ご都合の良い時間でご参加ください。

※講演の後にQ&Aの時間を設けております。

演題

CKD診療における新たなアプローチ： XOR阻害薬の有用性を探る

演者

つかもと しゅんいちろう
塚本 俊一郎 先生

【略歴】

平成27年 横浜市立市民病院 初期研修2年

平成29年 秦野赤十字病院

平成30年 横須賀うわまち病院

令和2年 横浜市立大学附属病院 腎臓・高血圧内科/病態制御内科学

令和6年 横浜市立大学附属病院 腎臓・高血圧内科 助教

【所属学会】

日本内科学会、日本腎臓学会、日本透析医学会、日本高血圧学会、日本心血管内分泌代謝学会

【受賞】

第27回日本心血管内分泌代謝学会学術総会 Young Investigator Award

New Investigator Awards for Japanese Fellows at Hypertension 2022

第105回神奈川腎研究会 優秀演題賞受賞

横浜市立大学大学院医学研究科 最優秀論文賞

概要

痛風・高尿酸血症はインスリン抵抗性や腎・心血管障害など様々な臓器障害とも関連することが報告されている。また、血清尿酸値とそれらの臓器障害との間にはJカーブ現象が見られ、至適尿酸値の存在も示唆される。一方で海外の大規模試験を中心に、尿酸降下薬による介入効果は一定の見解が得られていない。これには背景にある主病態の原疾患の違いや、用いる薬剤によっても効果が異なることが考えられている。

近年の基礎研究によって支持されるキサンチン酸化還元酵素(XOR)活性と臓器障害との関連をもとに、本講演ではCKD診療の新たなアプローチとして、XOR阻害薬トピロキソスタットの有用性について考察したい。

主催



富士薬品

2025年3月作成
TPR60293A

Webセミナー ご視聴方法

視聴希望の方は
事前の視聴予約をお願い致します



併記の「富士薬品 Webセミナー詳細ページ」よりお申込みいただけます。

<https://kounyousan.jp/event/topiloric/regist0411/>



① 詳細ページ



詳細ページから「予約/予約確認」ボタンをクリックしてください。

② ログインページ



**セミナー予約には
会員ログインが必要です。**

会員アカウント、パスワードをご入力いただき、「ログイン」ボタンからログインしてください。
medパスをお持ちの方は、medパスのIDでログインいただけます。

③ 予約ページ



予約が完了すると予約完了メールが送信されます。
(当日の視聴URL付き)

**当日はURLをクリックして
ご視聴ください。**

会員登録、ログインページはこちら

<https://kounyousan.jp/login/index.html>



ご不明な点はこちらまで